

一般社団法人 長野県作業療法士会



OTながの

No.242

(社)長野県作業療法士会会報
2026. 1. 1 発行

～新しいよろこびを共にみつけていきたい～



第68回長野県作業療法士会研修会の様子

CONTENTS

2 研修会を終えて

リレー随筆

3 JA長野厚生連 長野松代総合病院
半田 聖恵

4 職場紹介

5 理事会議事録

7 求人情報



第68回長野県作業療法士会研修会を終えて

研修会長 鹿教湯病院 池内 由直



この度、第68回長野県作業療法士会研修会の研修会長を務めさせていただきました鹿教湯病院の池内由直です。参加された皆様のおかげで、本研修会は盛況のうちに終える

ことができましたこと、心より感謝申し上げます。

今回のテーマは「activity～中枢神経障害への治療的アプローチ～」とし、長きにわたり中枢神経系障害のリハビリテーション分野でご活躍されている柏塾代表で作業療法士の柏木正好先生を講師にお迎えいたしました。今回の研修



会はできるだけ多くの方々に参加していただきたく対面とWEBのハイブリッド開催としました。10月18日の開催当日、県内外から多くの方にご参加いただき、100名を超える

参加者の皆様にお集まりいただくことができました。

柏木先生の講演は、中枢神経障害に対するアプローチという専門的な内容でありながら、先生ご自身の臨床経験に基づいた示唆に富むものであり、参加者一同、改めて作業療法の奥深さ、そして面白さを再認識する貴重な機会となりました。私自身、先生の講義を拝聴するたびに、「作業療法はなんて面白いのだろう」という、初心に帰るような感動を覚えます。

私が感銘を受けたのは、患者さんの障害像とactivityを治療的にどう活かすかと

いうことです。単なる動作訓練に留まらない、活動のコアを捉え、治療に活かすという視点は、我々作業療法士にとって重要なテーマです。先生の熱いご指導から、



参加された皆様一人ひとりが、日々の臨床への新たなヒントや、明日からの実践への意欲を受け取られたことと確信しております。

特に、若手の作業療法士の皆様には、この研修会で得られた作業療法の本質的な面白さを、ぜひご自身のキャリアの糧としていただきたいと願っています。

最後に、多大なるご尽力をいただいた柏木正好先生に改めて心からの敬意と感謝を申し上げますとともに、長期に渡り準備を一緒に行ってきた清水邦彦実行委員長を始めとする事務局員一同にもこころより感謝を申し上げます。また本研修会の成功にご協力いただいた全ての関係者の皆様に御礼申し上げます。



リレー随筆

小規模デイサービスほかほかの家
合同会社そえる手

永井 祐 美氏よりご紹介

「Small World」

J A長野厚生連 長野松代総合病院

半田 聖恵



作業療法士の免許を取得して早17年目になろうとしています。改めてよく考えると就職した当時と比較して患者さんや家族に「作業療法士って何をしてくれるの?」と聞かれることが減ってきた

ように思います。それはメディアの力であったり、先人たちの多大なる功績（論文研究など外部に表出するもの）の結果であることはもちろん痛感しています。個人的にも事例発表や県士会の活動、病院外の作業療法士と交流することの大切さを感じています。ですが年月を振り返ってみると、病院内のスタッフと切磋琢磨したこと、関わりに難渋した患者さん、うまくいかなかった臨床、自分の人生に影響を与えることを述べてくれた患者さん、ADLができるようになって一緒に喜んで泣いた患者さん、患者さんやスタッフに感謝されたことなど実際の臨床場面では味わえないであろうことが多く印象に残っています。実際に作業療法士として働いていないと味わえない人生経験が作業療法の一歩の魅力で面白いなあと感じます。

先日、我が家の長男（9歳）とこんな会話をしました。

子「病院でパパはこうやって足を治しているらしい（理学療法士）。ママは病院で何をしているの?」

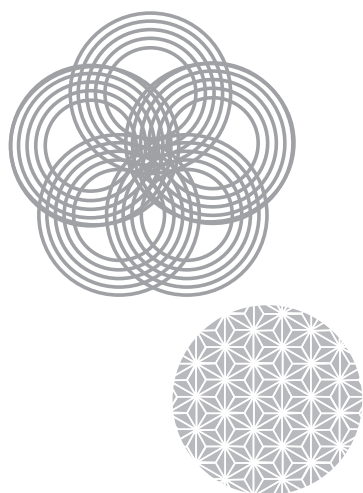
私「もし〇〇（息子）の足が治ってトイレまで歩いて行ってもトイレでおしっこできなかつたらどうする?」

子「え!やだ!」

私「病気とか怪我した患者さんの、そうゆう、生活の中でできるようにしたいことを一緒に練習したり考えて工夫したりしている。」

子「え!!ママすげーことしてるじゃん!」と。

息子が自分の仕事を少し認めてくれたような気がして嬉しくなりました。長い職業人生の中でうまくいかないことはたくさんありますが、誰かに認められると嬉しいものです。作業療法の定義のように、どの年代にもどの疾患にも、各個人の生活や役割の中で必要なことにアプローチできる作業療法士、まだまだやれること、可能性は無限大です。息子たちが大人になったときにはもっと作業療法士が社会の中で認められ共通認識となるといいなと夢見ています。そのために日々、出会った人とのコミュニケーションを大切に精進していきたいと思っています。



私の職場紹介

特定非営利活動法人 未来の風

療育センターらいふ 療育センターみらい 療育センターあづみの

“子どもたちの「できた！」と一緒に喜びあいたい”

これは私たちがいつも大切にしたいと願う療育のあり方です。



療育センターらいふ



療育センターみらい



療育センターあづみの

当法人は2005年に松本市にて設立、現在は松本市および安曇野市にて3か所の事業所を運営しています。発達に特性のある子どもたちの姿を尊重しながら、活動や遊び、日常生活などを通して成長を支援する事業所です。子どもたちが社会生活に必要な力を身につけ、将来の可能性を広げられるように複数の職種が協力してサポートしています。

主な事業は以下の通りです。

- ① 児 童 発 達 支 援：就学前の小集団療育（親子で参加）
- ② 放課後等デイサービス：就学後の放課後および長期休業中の支援
- ③ 保 育 所 等 訪 問 支 援：保育園等に訪問し現場で支援を一緒に検討
- ④ 相 談 支 援：サービス等利用計画の作成など



現在、法人全体で作業療法士は常勤2名、非常勤3名にて業務にあたっています。役割としては、子どもたちの発達段階や特性を見極めながら、遊びや集団活動を通して、運動や感覚面を整えていくこと、食事やトイレなどの身辺自立への支援、就学に向けて鉛筆等の使い方を支援するなど就学後の活動をスムーズにするための支援をおこなっています。また、親子で参加する療育であることから、保護者の日々の困りごとに寄り添い、相談や助言することも役割となります。



そして、いつも大切にしていることはチームワークです。保育士や言語聴覚士などと共に多職種で連携して支援にあたっていくため、互いの専門性を尊重しながら融合させていくことで、よりよい支援を実施したいと考えています。

理 事 会 議 事 録

一般社団法人長野県作業療法士会 第139回 理事会議

令和7年10月3日(金) 19時00分～ web対応

出席者

理 事：傳田、阿久澤、清野、高坂、中條、福田、西村、山田、飯島、湯本、村井、徳竹、池上

監 事：古村、中村

その他：佐藤、古川、橋場、奥村、松下、小淵、有賀

I. [会長挨拶]

半年が過ぎましたが、もう一度引き締めながら進めたいと思います。JRATの県との協定について進めている現状。

退会：4名

2025年9月29日 現在

正会員数：1,368名

(北信：324名、東信：327名、中信：331名、南信：386名)。

施設数：251 (2024年4月施設数：273)

自宅会員数：112

賛助会員：6社 (うち、個人1名)

II. [会議成立の報告]

III. [報告事項]

1. 事務局

(1) 三役会議報告

① 調査委員会について

② 8月2日(土) POST連絡協議会

(2) POST連絡協議会の報告

① 8月2日(土)

会場：塩尻総合文化センター201会議室

② 各士会より令和7年度事業報告

③ 3士会事務局長会議報告

④ 信州訪問リハビリネットワーク令和6

年度事業及び令和7年度計画報告

⑤ 長野JRAT

(3) 後援依頼について

① 諏訪地区

② 日本ALS協会長野県支部 申請事業について

2. 会員管理部：

(1) 会員動向について

新規入会申込：4名 変更：11名

(2) 年会費について

2025年度年会費、賛助会員入金状況：

マツイ商会様、医療法人元山会様、フランスベッド様、アビリティーズ様より入金確認あり。

(3) 協会データベースについて

3. 財務部：

来年度予算案の作成について

4. 学術研修部：

学術誌の編集作業を行っている。2月の定期配送予定。

5. 教育部：

(1) 2025年9月7日(日)に現職者共通研修Ⅰが盛会に行われた。

参加者は15名(会員14名、非会員1名)

(2) 2025年9月20日(土)・21日(日)に臨床実習指導者講習会が盛会に行われた。

6. 事業部：

ながのハートフルフェスタに参加し、パステル象嵌を作成し、22名参加。

7. 広報部：

高校生職場体験会を開催し、アンケートなどはホームページに掲載。高校生の職場見学、仕事体験会は10月4日(土)開催予定。参加者は8名。

8. 渉外部：

9月21日(日) HUG研修会実施。

9. 福利部：

(1) 2025年8月2日(土) 長野高専との連携協定についての会合を行った。
来年度の学会に参加し、対応していただく予定。

(2) 2025年度第1回士会・協会倫理連携担当者 情報交換会（9月20日）に福利部から2名参加した。

長野県士会の連携担当者は、福利部の倫理問題相談窓口担当者が兼任する。

(3) 新入会員への記念品の送付：新人歓迎交流会に不参加の31名に送付する。

(4) 求人情報掲載依頼：8月0件、9月2件。

10. 地区部：

(1) PT主催リーダー研修内容について

(2) 地域包括ケアシステム推進委員会事業中間報告

11. 委員会：

*表彰委員会：委員長を交代した。

12. その他：

(1) 第40回県学会

① 7月19、20日 第9回北関東信越ブロック学会・第40回長野県作業療法学術大会を開催。

② 参加者数 2日間で延べ584名（各317、267名）、398名の参加者。

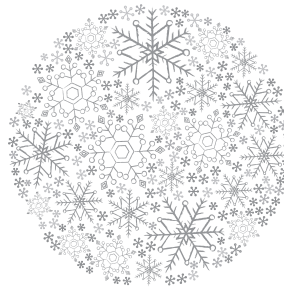
③ 参加者アンケート119名（回答率30%）満足以上と答えた方が92%であった。

(2) 第41回県学会

① 会場予約完了

箕輪町文化センター全館貸し切り
（前日15時～当日1日）

物品の使用状況にもよるが、30万円程度と推測



求 人 募 集

施設名：地方独立行政法人 長野市民病院

施 設 種 類	病院
住 所	〒381-8551 長野県長野市富竹1333-1
勤 務 形 態	常勤（2026年4月採用）
募 集 人 数	1名
業 務 内 容	急性期病院での作業療法の実施
問い合わせ先	<p>電 話：026-295-1199 担 当：清水紗弥香 メールアドレス：sayaka_shimizu@hospital.nagano.nagano.jp</p> <p>■ホームページ求人情報のリンク https://www.hospital.nagano.nagano.jp/recruit/occupational_therapist.html</p>

施設名：医療法人 藤森医療財団 藤森病院

施 設 種 類	病院
住 所	〒390-0811 長野県松本市中心2丁目9番8号
勤 務 形 態	正職員
募 集 人 数	1名
業 務 内 容	<p>日常業務内での職場研修であるOJT（On the Job Training）、職場で業務とは別に設けて行われる集合研修や、外部で開催される研修に参加するOff-JT（Off the Job Training）、資格の取得支援や学会、研修会などへの参加補助といった自己啓発援助制度を組み合わせ、計画的、継続的に実施し、知識・技術の習得を図っていきます。</p>
問い合わせ先	<p>電 話：0263-33-3672 担 当：藤原 貴誉 メールアドレス：takaaki.fujiwara@fujimori-hosp.or.jp</p> <p>■ホームページ求人情報のリンク https://www.fujimori-hosp.jp/recruit</p>
備 考	<p>病院見学を随時実施しております。 お気軽にお申し出ください。</p>

賛 助 会 員 名 簿

フランスベッド株式会社
長野営業所〒381-2221
長野県長野市稲里町下氷鉤492-2
TEL 026 (284) 8380

マツイ商会有限会社

〒390-0827
長野県松本市出川2丁目19-6
TEL 0263 (87) 2255ミナト医科学株式会社
新潟営業所〒950-0923
新潟県新潟市中央区姥ヶ山1-4-15
TEL 025 (286) 8225アビリティーズ・
ケアネット株式会社
松本営業所〒399-0005
長野県松本市野溝木工1丁目9番34号
TEL 0263 (25) 0761医療法人 元山会
介護老人保健施設
ロングライフ塩尻〒399-0711
長野県塩尻市広丘高出1614-1
TEL 0263 (53) 8522

編集後記

明けましておめでとうございます。

あっという間の1年だったなあと、ここ最近感じるようになってきました。毎年、今年も
変わり映えのない生活だったなと思うのですが、そう思える1年を過ごせたことも大切な
のかなと。ある意味で開き直って考えることにします。

この1年も、健康に・楽しく過ごすことができればと思います。

一般社団法人 長野県作業療法士会



OTながの

年6回奇数月1日発行

発行人：傳田拓男

編集人：山崎竜太／編集委員：越山直美、小林奈々恵、川口悠輔

印刷：P O印刷株式会社

求人広告窓口

こころの医療センター駒ヶ根

E-mail:tada-koto-r@nagano-pref-hosp.jp 福利部求人担当 多田

問い合わせ先

JA 長野厚生連 南長野医療センター 新町病院 リハビリテーション科

TEL:026-262-3111 FAX:026-262-3411 E-mail:reha.sinmachi@kou.nn-ja.or.jp

発行所

脳梗塞リハビリステーション長野

〒380-0935 長野市栗田 244-2

一般社団法人 長野県作業療法士会事務局 TEL:080-9991-7380